

湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ 2025

本大会編

KOKA 2025



総合開会式（わたSHIGA輝く国スポ）

天皇、皇后両陛下の御臨席のもと、滋賀県では、1981年のびわこ国体以来44年ぶりとなる国内最大級のスポーツの祭典が幕を開けました。式典前のオープニングプログラムでは、県民によるパフォーマンスで郷土の魅力を発信しました。式典では、各都道府県の選手団が入場し、多くの観覧者から拍手で迎えられました。

日程 令和7年9月28日（日）

会場 平和堂HATOスタジアム





開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編

写真提供：滋賀県



【正式競技】 ゴルフ (少年男子)

ゴルフ競技会は、少年男子種別を開催しました。滋賀県選手団は個人及び団体ともに入賞はなりませんでした。会期中は大きく天候がくずれることもなく、白熱した試合が繰り広げられました。個人1位は長崎大星さん(宮崎県)、団体1位は栃木県が獲得しました。

日程 令和7年9月28日(日)～9月30日(火)

会場 ベアズパウジャパンカントリークラブ





開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



【正式競技】 サッカー (少年男子・少年女子)

サッカー競技会は、大津市運営のもと少年女子種別の1回戦・準々決勝が、守山市運営のもと少年男子種別の準々決勝が甲賀市で開催されました。市内の園児・児童・生徒らがエスコートキッズ、フラッグベアラーとして参加し、連日たくさんの来場者で賑わい多に盛り上がりしました。

日程 令和7年10月3日(金)～5日(日)

会場 水口スポーツの森 陸上競技場





開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編



【正式競技】 軟式野球（成年男子）

軟式野球競技会は、県内6市町で共催しました。冷たい雨が降りましたが、選手たちによる全力プレーが繰り広げられ、雨にも負けない盛り上がりを見せました。甲賀市では、1回戦から7位8位決定戦までが開催され、兵庫県が7位、宮城県が8位に入賞しました。

日程 令和7年10月4日（土）～6日（月）

会場 甲賀市民スタジアム





開催準備

国スポ

全障入ポ

資料編



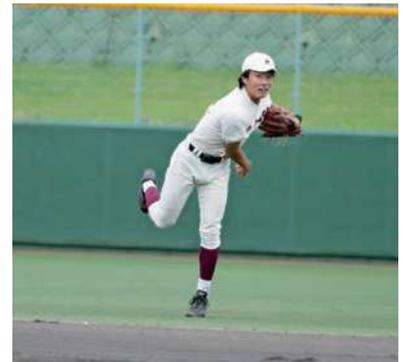
【特別競技】 高等学校野球（軟式）

高等学校野球（軟式）競技会は、県内2市で共催しました。連日、学校観戦の児童・生徒も加わり大きな声援が送られました。中京高等学校（岐阜県）が2年連続で優勝され、表彰式では水口中学校吹奏楽部の演奏に合わせて選手が行進しました。

日程 令和7年9月29日（月）～30日（火）、10月2日（木）

会場 甲賀市民スタジアム





開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編



【公開競技】 グラウンド・ゴルフ

全国から511名の選手が都道府県の代表として参加しました。2日間とも暑い日となりましたが、大きなトラブルもなく、参加者の笑顔あふれる大会となりました。滋賀県選手団は団体3位、男子個人1位に山添秀雄選手が輝きました。

日程 令和7年9月13日（土）、14日（日）

会場 水口スポーツの森





開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



【デモンストレーションスポーツ】 カローリング

未経験者から熟練者まで30チーム106名の選手が参加しました。最後の一投まで勝敗がわからない緊張感と面白さから白熱した試合展開が繰り広げられ、選手からは「楽しかった」「もっとしたい」の声が多く上がりました。

日程 令和7年5月18日（日）

会場 甲賀市水口体育館





【デモンストレーションスポーツ】 ソフトバレーボール

小学生から高齢の方までの幅広い年齢層が参加できる6つの種目に30チーム195名の選手が参加しました。若者の競技性の高いプレーにどよめきが起こり、高齢の方や子どもたちの和気あいあいとした試合に歓声と笑い声が絶えない一日となりました。

日程 令和7年6月15日（日）

会場 甲賀市水口体育館



開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



競技補助員

各競技の運営を地元の高校生が競技補助員としてサポートしました。元気に活動する競技補助員は会場の中でも輝いており、高校生にとって貴重な経験となりました。また、ゴルフ競技では、同行委員が運営に従事しました。





開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



ボランティア

来場した皆さまを温かくおもてなしするためのボランティアとして、多くの市民の皆様に参加いただきました。10代から80代まで、200名以上の幅広い年齢層の方々に大会の成功を支えていただきました。





開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



おふるまい

来場した皆さまをあたたかくおもてなしするため、日替わりで無料の「ふるまいコーナー」、「ドリンクコーナー」を設けました。各会場ともに大好評で、多くの選手や観客の方々に甲賀市の魅力を味わっていただくことができました。





開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編



売店・休憩所

来場した皆さまに楽しんでいただけるよう、各競技会場で売店・休憩所を設けました。国スポグッズやスポーツ用品、キッチンカー等が並び、会場は大いに賑わいました。





学校観戦・応援

小学校21校、中学校6校の計2,801名の児童・生徒等が、野球競技・サッカー競技の応援観戦を行いました。国内最高峰のプレーに触れ、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなりました。応援グッズを用いて元気いっぱいの声援を選手に送り届けました。



開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



総合閉会式（わたSHIGA輝く国スポ）

佳子内親王殿下の御臨席のもと、11日間の熱戦に幕が下ろされました。滋賀県は総合成績で天皇杯・皇后杯ともに1位に輝き、会場は大きな拍手に包まれました。最後に国スポ旗が来年の開催地である青森県へと引き継がれました。

日程 令和7年10月8日（水）

会場 平和堂HATOスタジアム





写真提供：滋賀県



開催準備



国入ポ



全障入ポ

資料編



開会式（わたSHIGA輝く障スポ）

秋篠宮皇嗣同妃両殿下の御臨席のもと、第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」の開会式が開催されました。式典では滋賀県選手団でフットソフトボールの北川大翔選手、陸上競技・車いすの縄田結衣選手が選手宣誓し、障害者スポーツの祭典が幕を開けました。

日程 令和7年10月25日（土）

会場 平和堂HATOスタジアム



写真提供：滋賀県





開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編



【正式競技】 フライングディスク

試合はアキュラシー・ディスタンスの2種目が行われ、滋賀県からは22名の選手が出場し、合計11個の金メダルを獲得しました。最終日は天候にも恵まれ、さわやかな秋晴れのなか、接戦が繰り広げられました。

日程 令和7年10月25日（土）～27日（月）

会場 水口スポーツの森 陸上競技場





開催準備

国スポ

全障スポ

資料編



【正式競技】 ボッチャ

試合は各プールにてリーグ戦が行われ、滋賀県からは3チームが出場し、そのうち1チームが1位を獲得するなど活躍しました。巧な戦術が繰り広げられ、観客席からは拍手喝采が沸き起こりました。

日 程 令和7年10月25日（土）・26日（日）

会 場 甲賀市水口体育館





開催準備

国入ボ

全障入ボ

資料編



閉会式（わたSHIGA輝く障スポ）

高円宮妃久子殿下の御臨席のもと、3日間の熱戦に幕が下ろされました。滋賀県選手団は過去最高の174個のメダルを獲得しました。大会旗は来年の開催地である青森県へと引き継がれ、両大会を見守り続けた炬火は静かに納火されました。

日程 令和7年10月27日（月）

会場 平和堂HATOスタジアム



写真提供：滋賀県



開催準備

国入ポ

全障入ポ

資料編



お成り

10月26日（日）、佳子内親王殿下がフライングディスク競技を御覧になりました。

